

「女性生殖器奇形疾患の診療情報に関する後方視的研究」 に対するご協力のお願い

研究責任者 増田 健太
研究機関名 慶應義塾大学医学部
(所属) 産婦人科学教室

このたび当院では上記の医学系研究を、慶應義塾大学医学部倫理委員会の承認ならびに研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。

今回の研究では、同意取得が困難な対象となる患者さんへ向けて、情報を公開しております。なおこの研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

西暦 2020 年 1 月 1 日以降に、慶應義塾大学病院産婦人科にて女性生殖器奇形疾患の診断、治療、フォローのため入院、通院し、診療、手術、検査、治療などを受けた方が対象となります。

2 研究課題名

承認番号 20241067

研究課題名 女性生殖器奇形疾患の診療情報に関する後方視的研究

3 研究組織

<u>研究機関</u>	<u>研究責任者</u>
<u>慶應義塾大学医学部産婦人科学</u>	<u>専任講師 増田健太</u>
<u>教室</u>	

4 本研究の目的、方法

子宮、膣、卵巣、外陰などに何かしらの異常をみとめる女性生殖器奇形は稀な疾患であり、症例報告はしばしばみられますが、その実態や臨床経過を反映するような研究は少ないのが現状です。当院は、全国的にも女性生殖器奇形の患者様が受診することが多い施設であるため、国内における

女性生殖器奇形の患者様の診療に役立てることを目指すために、本研究では当院に受診された患者様の診療情報を後ろ向きに追跡・情報収集することを目的としています。

5 協力をお願いする内容

女性生殖器奇形疾患の診断・治療・経過フォローのため、通院もしくは入院し、診療や手術を受けた方の診療記録の臨床データを集めます。これらの診療記録には、受診日、年齢、術前身体所見、基礎疾患、既往歴、家族歴、血液検査、画像検査（超音波検査、MRI、CT など）、手術情報、手術合併症、術後身体所見などが含まれます。特に患者様に新たにご提供いただくものや身体的負担はありません。

6 本研究の実施期間

研究実施許可日～2030 年 12 月 31 日

7 外部への試料・情報の提供

該当せず。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、診療情報の提供の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

実務責任者 増田 健太

研究機関名 慶應義塾大学医学部産婦人科学教室

〒160-8582 東京都新宿区信濃町 35

TEL : 03-5363-3819

FAX : 03-0035-0249

以上